



2019年4月22日

各位

会社名 櫻島埠頭株式会社
代表者名 代表取締役社長 平井 正博
(コード番号：9353 東証第2部)
問合せ先 取締役(総務担当) 増田 康正
TEL(代表) 06-6461-5331

特別利益及び特別損失の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年3月期決算において下記の通り特別利益及び特別損失の計上を行うこととなりました。また、最近の業績動向等を踏まえ、2018年5月15日に公表しました2019年3月期の連結業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 特別利益及び特別損失の計上について

2018年9月4日に上陸した台風21号により、建物やタンク等の設備に被害を受けたため、災害による損失として279百万円を特別損失に計上し、同時にその被害に対する保険金319百万円を受取保険金として特別利益に計上いたしました。なお、一部設備につきましては、被害が保険対象となりますが、被害状況に鑑み今後撤去することとしましたので、当期特別損失として上記に計上しておりません。

2. 業績予想の修正について

(1) 2019年3月期連結業績予想数値の修正(2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前回発表予想 (A)	4,300	20	65	40	2.66
今回発表予想 (B)	4,426	43	112	143	95.46
増減額 (B)－(A)	126	23	47	103	—
増減率 (%)	2.9	115.0	72.3	257.5	—
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	4,284	63	123	141	9.45

(2) 業績修正の理由

売上高については、石炭の取扱数量が増加したことや石油製品や化学品の営業活動が奏功したことにより前回発表予想を上回ることになりました。営業利益については、貨物の多様化を睨んだ基幹設備の改修を積極的に行う方針に基づき、期後半に修繕費を積み増しましたが、前回発表予想を上回る見込みとなりました。経常利益につきましては、前述に加え、生命保険金(15百万円)の受取や受取配当金(計6百万円増)等が増加したことなどにより、前回発表予想を上回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、1. で記載の特別損失、特別利益の計上により、前回発表予想を上回る見込みとなりました。

(注1)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(注2)当社は2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。前回発表及び前期(2018年3月期)実績につきましては株式併合前の数値で記載しております。

以上